

おしえて!

# あなたの身近な男女共同参画

## 31号ご意見募集結果

多数のご意見をお寄せいただき誠にありがとうございました。一部をご紹介させていただきます。(プレゼントの当選は発送をもって代えさせていただきます)

長女・長男・次男の3人の子どもがいます。子育て中は、家にある食材を自分なりに工夫して使い、少しは栄養のバランスも意識しながら自分の食事くらいは作れるようになってほしいと考えていました。健康に生きるために食事は重要です。誰かに頼って待つのではなく、できる人がやるようにと言いつけてきました。「手伝いたい」と言えば、いろいろしながら下手でも時間がかかっても、できるだけやってもらうようにしました。そうして少しずつ経験値を増やしていったことで、今では普段のやりくりから本格的料理まで私よりも上手です。「家を出てから、家事や料理やっておいてよかったとつくづく思ったよ」とみんな言っています。

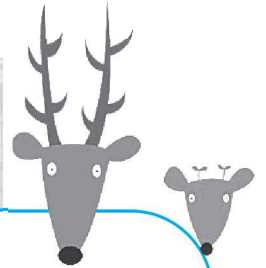


(『eパートナーちば』の感想)

カラーが美しく、松戸の市民芸術劇場で思わず手に取りました。参考になります。今後も楽しみにしています。

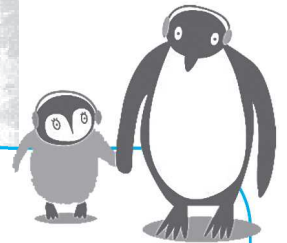


私が勤務をする会社では、9割が障がい者手帳を保有しているのですが、子育てをご夫婦で分担し、男性も女性も育休制度を活用して勤務をしています。障がいのある方々同士が結婚し家庭を築き、仕事をしながら育児も行える千葉県になってほしいと願っています。



(『eパートナーちば』の感想)

Vol.31で「女性のための起業支援講座」の内容が良いと思った。起業を目指す女性たちは多いと思うので、今後も女性のための起業講座を多数開催して欲しいと思う。



～ 今回の募集テーマは裏表紙へ ～